



令和5年度ひょうご歴史文化フォーラム
ひょうご歴史研究室in淡路島Ⅳ・淡路島日本遺産海人の調査研究事業

瀬戸内海の海人と水軍

— 古代・中世の淡路・阿波・紀伊 —

平成27年(2015)、県立歴史博物館内に開設されたひょうご歴史研究室は、これまで淡路島日本遺産委員会とともに、大阪湾岸や淡路島の「海人」や水軍、「国生み」神話、鳴門の渦潮をめぐる研究などをすすめてきました。

このフォーラムでは、その成果を3人の研究者が、文献史学と考古学の立場から分かりやすく講演し、討議します。

令和6年(2024)

3月17日(日)

午後1時～午後4時30分

正午開場・定員220名

入場
無料

場所

淡路市立サンシャインホール

(淡路市東浦148-1 電話 0799-74-0250)

主催

兵庫県立歴史博物館、同ひょうご歴史研究室
淡路島日本遺産委員会

(構成団体: 洲本市・洲本市教育委員会・南あわじ市・南あわじ市教育委員会・淡路市・淡路市教育委員会・淡路県民局・(一財)淡路島くにうみ協会・(一社)淡路青年会議所・(一社)淡路島観光協会)

申込

往復ハガキまたは当館ホームページからインターネットでお申込ください。

(1) オンラインでの申込み

令和6年2月4日(日)～2月26日(月)

兵庫県立歴史博物館ホームページより申込みいただけます。



(2) 往復ハガキによる申込み

お一人につき1枚に、①3月17日フォーラム参加希望、②郵便番号とご住所、③お名前(フリガナ)、④電話番号、⑤友の会会員の方は会員番号をご記入のうえ、令和6年2月26日(月)までにお送りください(必着)。

※応募者が定員を超えた場合は抽選とし、その結果を申込者全員にお知らせします。

講演①

古市 晃(ひょうご歴史研究室客員研究員/神戸大学教授)

「海人の地域間交流と倭王権」

講演②

大村拓生

(ひょうご歴史研究室客員研究員/関西大学非常勤講師)

「源平内乱期と中世の海域的世界」

パネルディスカッション

コメンテーター

伊藤宏幸

(ひょうご歴史研究室共同研究員/淡路市教育委員会社会教育課職員)

「弥生時代の鉄器生産遺跡と海の民」

パネリスト

古市 晃・大村拓生

司会

坂江 渉

(ひょうご歴史研究室研究コーディネーター)

定松佳重

(ひょうご歴史研究室共同研究員/南あわじ市埋蔵文化財調査事務所主任)

お問い合わせと
申込先

兵庫県立歴史博物館

HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

〒670-0012 姫路市本町68番地 ☎079-288-9011



バス 高速バス・大磯号に乗り、「東浦バスターミナル」で下車してすぐ
(三ノ宮バスターミナルより約1時間、高速舞子より約30分)
島内路線バスも「東浦バスターミナル」で下車

車 神戸淡路鳴門自動車道・東浦ICで降りて約5分
約60台駐車可。満車の場合は、海側の第2駐車場(約80台)を
ご利用下さい。